

キャンパス名	千葉キャンパス				
授業番号	10579002				
授業名	文学作品と文学表現 B	形態	講義	単位	2
担当教員	浅井 みどり				
開講学期	2017年度 前学期	曜日・時限	水曜4限		
授業目的	読書離れが指摘される今、これまでに文学作品を一冊も読んだことのない学生も多いことだろう。この授業では、できるだけ多くの英米文学作品を紹介し、名作の一端を味わうことで、学生の読書への興味と関心を高めることを目的とする。さらに、作家や作品の背景を知ること、英米の文化や歴史への理解を深めていく。映像に頼るばかりでなく、活字から作品の登場人物や場面を自由に想像する楽しさを体験してほしい。				
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容(あらすじ)、読み方、歴史的及び文化的背景、文学史における位置づけを解説する。作品を象徴する場面、文章の描写や表現の特徴、また登場人物の性格や心情については、受講者にも意見を求めていく。				
到達目標	文学作品への興味と関心を高める。作品読解に必要な基礎知識の習得。読書の楽しみを知る。授業内で扱った文学作品を一冊以上完読する。作品を通じて欧米社会、文化、歴史に対する理解を深める。				
ディプロマポリシーとの関連性	<DP1-(4)> この科目を履修することで、人間・文化・社会・国際事情あるいは自然等について幅広い知識と理解を有するようになる。				
授業形態	講義が中心になるが、アクティブラーニングの手法を活用して授業を実施していく。学生にはただ座って聞くだけでなく、積極的に授業に参加してもらうために毎回、課題を設定し、各自もしくはグループで課題に取り組んで発表もしくは提出してもらう。講義においても随時、質問を投げかけ、発言や意見を求めていく予定。				
事前・事後学習の所要時間	本科目では各授業回に2時間の事前学習、2時間の事後学習を必要とする。 合計15回の授業で、事前事後学習60時間となる。				
テキスト	『アメリカ文学史』 (成美堂)				
評価方法	平常点(授業態度、授業への積極的参加度)、授業内の提出物、授業内試験、もしくはレポートの成績によって総合的に評価する。				
評価基準	平常点10%、提出物、レポート30%、授業内試験60%。				
試験・レポート等のフィードバック	各授業回で提出された課題については回収直後、もしくは次の授業回で講評・解説を行なう。				
注意事項及び履修条件	1. 授業は事前学習、事後学習を前提として進めるので、必ずそれらを行った上で授業に臨むこと。 2. ランダムに指名して発言を求めていくので、事前・事後学習を忘れないように。授業内で課題に取り組んでもらうので、必ず辞書を持参すること(電子辞書は可、携帯やスマートフォン上の辞書は不可)。 3. 原則として授業の回数の3分の2(15回中、10回)以上の出席が単位認定の条件となるので、特に注意すること。				

S : 100~90、A : 89~80、B : 79~70、C : 69~60、D : 60未満

第1回

事前学習	シラバスの内容を確認しておく。これまでに読んだことのある文学作品、読んでみたい文学作品をまとめておく。
授業内容	オリエンテーション。講義の目的、内容、到達目標を確認する。事前学習、事後学習の説明、講義の受け方、評価方法など、一連のオリエンテーションを行う。これまでに読んだことのある文学作品、読んでみたい文学作品について400字程度にまとめて提出。今回の授業で扱う作家と作品の簡単な紹介。
事後学習	授業内容を再確認し、ポイントをノートにまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	

第2回

事前学習	教科書の指定された箇所を読み込み、作家及び作品、その時代の特徴を大雑把につかんでおく。興味のある作品があれば、途中まででも構わないので読んでおく。
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容(あらすじ)、歴史的背景、文学史における位置づけと評価、作品の読み方について解説。時間に余裕がある場合は短編、もしくは長編の抜粋を実際に読み、作品に込められたメッセージを読み解いていく。課題の作成と提出。
事後学習	授業内容を再確認し、ポイントをノートにまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前

	期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	
第3回	
事前学習	教科書の指定された箇所を読み込み、作家及び作品、その時代の特徴を大雑把につかんでおく。興味のある作品があれば、途中まででも構わないので読んでおく。
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容（あらすじ）、歴史的背景、文学史における位置づけと評価、作品の読み方について解説。時間に余裕がある場合は短編、もしくは長編の抜粋を実際に読み、作品に込められたメッセージを読み解いていく。課題の作成と提出。
事後学習	授業で扱った作品に対する自分なりの解釈と感想をまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	
第4回	
事前学習	教科書の指定された箇所を読み込み、作家及び作品、その時代の特徴を大雑把につかんでおく。興味のある作品があれば、途中まででも構わないので読んでおく。
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容（あらすじ）、歴史的背景、文学史における位置づけと評価、作品の読み方について解説。時間に余裕がある場合は短編、もしくは長編の抜粋を実際に読み、作品に込められたメッセージを読み解いていく。課題の作成と提出。
事後学習	授業で扱った作品に対する自分なりの解釈と感想をまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	
第5回	
事前学習	教科書の指定された箇所を読み込み、作家及び作品、その時代の特徴を大雑把につかんでおく。興味のある作品があれば、途中まででも構わないので読んでおく。
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容（あらすじ）、歴史的背景、文学史における位置づけと評価、作品の読み方について解説。時間に余裕がある場合は短編、もしくは長編の抜粋を実際に読み、作品に込められたメッセージを読み解いていく。課題の作成と提出。
事後学習	授業で扱った作品に対する自分なりの解釈と感想をまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	
第6回	
事前学習	教科書の指定された箇所を読み込み、作家及び作品、その時代の特徴を大雑把につかんでおく。興味のある作品があれば、途中まででも構わないので読んでおく。
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容（あらすじ）、歴史的背景、文学史における位置づけと評価、作品の読み方について解説。時間に余裕がある場合は短編、もしくは長編の抜粋を実際に読み、作品に込められたメッセージを読み解いていく。課題の作成と提出。
事後学習	授業で扱った作品に対する自分なりの解釈と感想をまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	
第7回	
事前学習	教科書の指定された箇所を読み込み、作家及び作品、その時代の特徴を大雑把につかんでおく。興味のある作品があれば、途中まででも構わないので読んでおく。
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容（あらすじ）、歴史的背景、文学史における位置づけと評価、作品の読み方について解説。時間に余裕がある場合は短編、もしくは長編の抜粋を実際に読み、作品に込められたメッセージを読み解いていく。課題の作成と提出。
事後学習	授業で扱った作品に対する自分なりの解釈と感想をまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	
第8回	
事前学習	教科書の指定された箇所を読み込み、作家及び作品、その時代の特徴を大雑把につかんでおく。興味のある作品があれば、途中まででも構わないので読んでおく。
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容（あらすじ）、歴史的背景、文学史における位置づけと評価、作品の読み方について解説。時間に余裕がある場合は短編、もしくは長編の抜粋を実際に読み、作品に込めら

	れたメッセージを読み解いていく。課題の作成と提出。
事後学習	授業で扱った作品に対する自分なりの解釈と感想をまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	
第9回	
事前学習	教科書の指定された箇所を読み込み、作家及び作品、その時代の特徴を大雑把につかんでおく。興味のある作品があれば、途中まででも構わないので読んでおく。
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容（あらすじ）、歴史的背景、文学史における位置づけと評価、作品の読み方について解説。時間に余裕がある場合は短編、もしくは長編の抜粋を実際に読み、作品に込められたメッセージを読み解いていく。課題の作成と提出。
事後学習	授業で扱った作品に対する自分なりの解釈と感想をまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	
第10回	
事前学習	教科書の指定された箇所を読み込み、作家及び作品、その時代の特徴を大雑把につかんでおく。興味のある作品があれば、途中まででも構わないので読んでおく。
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容（あらすじ）、歴史的背景、文学史における位置づけと評価、作品の読み方について解説。時間に余裕がある場合は短編、もしくは長編の抜粋を実際に読み、作品に込められたメッセージを読み解いていく。課題の作成と提出。
事後学習	授業で扱った作品に対する自分なりの解釈と感想をまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	
第11回	
事前学習	教科書の指定された箇所を読み込み、作家及び作品、その時代の特徴を大雑把につかんでおく。興味のある作品があれば、途中まででも構わないので読んでおく。
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容（あらすじ）、歴史的背景、文学史における位置づけと評価、作品の読み方について解説。時間に余裕がある場合は短編、もしくは長編の抜粋を実際に読み、作品に込められたメッセージを読み解いていく。課題の作成と提出。
事後学習	授業で扱った作品に対する自分なりの解釈と感想をまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	
第12回	
事前学習	教科書の指定された箇所を読み込み、作家及び作品、その時代の特徴を大雑把につかんでおく。興味のある作品があれば、途中まででも構わないので読んでおく。
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容（あらすじ）、歴史的背景、文学史における位置づけと評価、作品の読み方について解説。時間に余裕がある場合は短編、もしくは長編の抜粋を実際に読み、作品に込められたメッセージを読み解いていく。課題の作成と提出。
事後学習	授業で扱った作品に対する自分なりの解釈と感想をまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	
第13回	
事前学習	教科書の指定された箇所を読み込み、作家及び作品、その時代の特徴を大雑把につかんでおく。興味のある作品があれば、途中まででも構わないので読んでおく。
授業内容	作家の略歴、主要作品の内容（あらすじ）、歴史的背景、文学史における位置づけと評価、作品の読み方について解説。時間に余裕がある場合は短編、もしくは長編の抜粋を実際に読み、作品に込められたメッセージを読み解いていく。課題の作成と提出。
事後学習	授業で扱った作品に対する自分なりの解釈と感想をまとめておく。興味を持った作品があれば実際に読み、前期の授業が終了するまでに提出できるよう、作品に対する自分なりの分析や感想を書いておく。
参考文献	
第14回	
事前学習	これまでの授業で扱った作家、作品をもう一度見直し、ノートにまとめておく。

授業内容	前期のまとめ。授業内試験及び試験解説と振り返り。
事後学習	試験で分からなかった箇所を調べ直してノートにまとめ、疑問が残る場合は次回に質問できるようにしておく。
参考文献	

第15回

事前学習	試験で分からなかった箇所を調べ直してノートにまとめ、疑問が残る場合は次回に質問できるようにしておく。
授業内容	試験の解説と質疑応答。今後の読書について。
事後学習	前期に扱った作家の作品を夏休みに読んでみる。
参考文献	

※この他に試験が実施される場合があります。担当教員の指示に従ってください。

ディプロマポリシー	<p><DP-1> 【社会の構成員としての基本的知識・技能・態度】 社会生活で必要となる汎用的技能及び社会の一員として求められる態度や志向性を身に付けているとともに、人類の文化、社会と自然に関する知識について理解している。</p> <p><DP1-（1）> 日本語及び外国語によるコミュニケーション能力を身に付けている。</p> <p><DP1-（2）> 情報通信機器の活用に関する知識・技能を持ち、利用における法令順守の態度を身に付けている。</p> <p><DP1-（3）> 問題を発見し、課題を解決する能力を持ち、立案・実行過程で主体性を持って協働できる態度を身に付けている。</p> <p><DP1-（4）> 人間・文化・社会・国際事情あるいは自然等について幅広い知識と理解を有している。</p>
-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------